

平成27年度行政事業レビューシート ( )

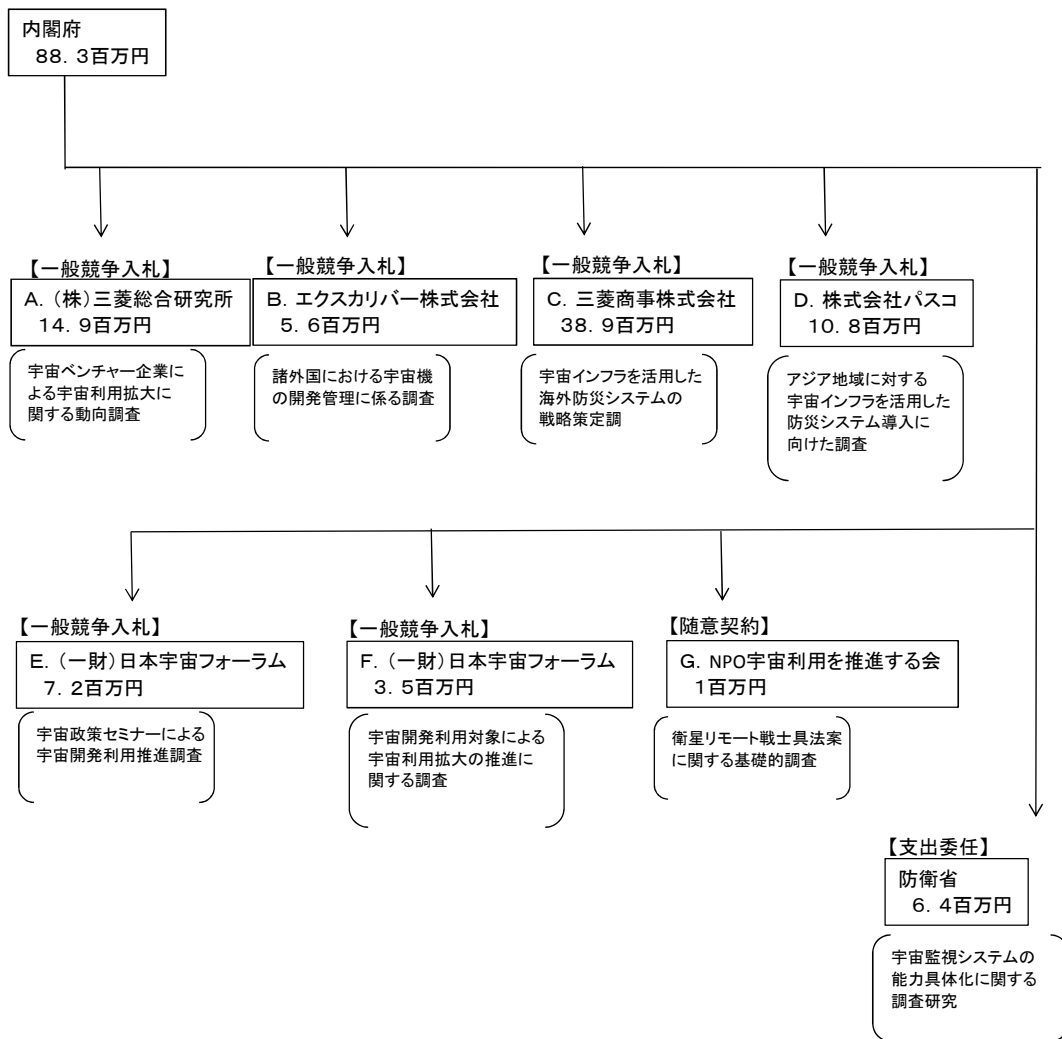
内閣府

<b>事業名</b>	宇宙利用拡大の調査研究			<b>担当部局庁</b>	内閣府			<b>作成責任者</b>
<b>事業開始年度</b>	平成26年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	宇宙戦略室			参事官 頼宮裕貴
<b>会計区分</b>	一般会計			<b>政策・施策名</b>	施策名：32 宇宙開発利用の推進 (政策9-施策①)			
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	宇宙基本法			<b>関係する計画、通知等</b>	宇宙基本計画(平成27年1月宇宙開発戦略本部決定)			
<b>主要政策・施策</b>	宇宙開発利用			<b>主要経費</b>	その他の事項経費			
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	我が国の宇宙政策の基本的な方針は、宇宙基本法の理念に則り、①宇宙安全保障の確保、②民生分野における宇宙利用推進、③①、②の実現に向けて、宇宙産業及び科学技術基盤の維持・強化をすることである。 宇宙利用は、自然災害の多い我が国における災害対応や安全保障の確保に有効な手段として期待されている。また、通信・放送、衛星測位、リモートセンシングの利用による産業、行政、生活の一層の高度化及び効率化も見込まれている。したがって、宇宙利用を拡大していくことは極めて重要である。さらに、民間需要や海外需要を取り込むこと等を通じて、産業基盤の維持・強化を図ることも必要である。 本事業では、宇宙利用先進国における宇宙政策の動向、我が国宇宙インフラシステムの海外展開方策、我が国における宇宙インフラの利用拡大方策、及び宇宙監視システム等に関する調査・分析を行い、今後の宇宙政策の立案等に資することを目的とする。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	上記事業目的の達成のため、次の調査を行う。 ○宇宙政策及び商業宇宙活動の動向等に関する調査 宇宙利用先進国における宇宙政策及び商業宇宙活動の動向等に関する調査・分析 ○宇宙インフラシステムの海外戦略策定調査 新興国等についての国別の総合的パッケージを検討するとともに、現地における状況調査やセミナー開催等 ○宇宙利用方策開拓調査 国内外の宇宙利用事例の調査等、新たな宇宙利用アイデア等の募集とその妥当性等に係る調査・分析 ○宇宙監視システムの能力具体化に関する調査研究 宇宙監視システムに求められる能力の具体化に関する調査研究							
<b>実施方法</b>	委託・請負							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	-	-	93	222		
		前年度から繰越し	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-		
		計	0	0	93	222	0	
	執行額	-	-	88				
	執行率 (%)	-	-	95%				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 年度	
		成果実績		-	-	-		
		目標値		-	-	-		
		達成度	%	-	-	-		
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載</b>							<input type="checkbox"/> チェック	
<b>定量的な成果目標の設定が困難な場合</b>	<b>定量的な目標が設定できない理由</b>			<b>定量的な成果目標と24~26年度の達成状況・実績</b>				
	本事業は、宇宙利用先進国における宇宙政策の動向、我が国宇宙インフラシステムの海外展開方策、我が国における宇宙インフラの利用拡大方策、及び宇宙監視システム等に関する調査・分析を行うものであり、定量的な目標を設定することは困難であるが、本調査研究によって得られた成果は、今後の宇宙政策の立案等に活用する予定である。			定量的な成果目標:我が国の宇宙政策の目標を達成するために、今後の宇宙政策の立案等に資すること。 24~26年度の達成状況・実績:平成27年1月宇宙基本計画決定				
<b>事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績</b>	代替目標	代替指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 年度	
	調査研究の確実な実施	調査数	実績	調査数	-	-	8	
			目標値	調査数	-	-	4	
			達成度	%	-	-	200%	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	調査件数	活動実績	調査数	-	-	8		
		当初見込み	調査数	-	-	4	4	

単位当たり コスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	執行額／調査件数						
			計算式	/	-	-	88百万円/8件
平成 27・28 年度 予算 内訳 (単 位： 百万 円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由			
	宇宙政策及び商業宇宙活動の動向等に関する調査	60					
	宇宙インフラシステムの海外戦略策定調査	70					
	宇宙利用方策開拓調査	46.9					
	宇宙監視システムの能力具 体化に関する調査研究	45					
計	221.9	0					

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	本事業は、国民や社会のニーズを反映して策定された宇宙基本計画に基づき執行されている。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	我が国宇宙政策の立案に資するための調査であることから、地方自治体及び民間等ではなく、国が主体的に実施する。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		-	-	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	総合評価方式による一般競争入札により委託先を選定しており、競争性を確保するなど、適切に事業者を選定している。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	真に必要な費目・使途に限定を行い、事業規模に見合った経費で支出を行う等、コストの削減にも努めている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	真に必要な費目・使途に限定を行い、事業規模に見合った経費で支出を行う等、コストの削減に努めている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	真に必要な費目・使途に限定を行い、事業規模に見合った経費で支出を行う等、コストの削減に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		-	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	活動実績は当初見込みを上回っている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	会計法に基づく一般競争入札等により、より効果的、効率的な事業を提案した事業者を委託先として選定して、事業を執行している。契約期間を通じて定期的に打合せを行う等、委託先事業者における事業の進捗管理を行い、適時適切な指導監督を行っている。			
	改善の方向性	引き続き、適正な執行に努める。			
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度		平成23年度		平成24年度	
平成25年度		平成26年度	新26-0004		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
 (単位: 百万円)

A.(株)三菱総合研究所

E.(一財)日本宇宙フォーラム



	計		10	計		0
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						<input type="checkbox"/> チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社三菱総合研究所	宇宙ベンチャー企業による宇宙利用拡大に関する動向調査	14.9	4	77.8%

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	エクスカリバー株式会社	諸外国における宇宙機の開発管理に係る調査	5.6	2	28.6%

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱商事株式会社	宇宙インフラを活用した海外防災システムの戦略策定調	38.9	1	97.3%

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社パスコ	アジア地域に対する宇宙インフラを活用した防災システム導入に向けた調査	10.8	1	85%

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人日本宇宙フォーラム	宇宙政策セミナーによる宇宙開発利用推進調査	7.2	1	97.5%

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人日本宇宙フォーラム	宇宙開発利用対象による宇宙利用拡大の推進に関する調査	3.5	2	99.5%

G

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利法人活動法人宇宙	衛星リモート戦士具法案に関する基礎的調査		1	随意契約

H

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載						<input type="checkbox"/> チェック
--	--	--	--	--	--	-------------------------------